

フレッシュに大会盛り上げ

吉備路マラソン学生委発足

グッズ作り、発信へ抱負

総社

「2027
そつじや吉備
路マラソン」

(2027年2月28日

・総社市発着)をボラ
ンティアで支える大学
生組織「学生委員会」
が発足した。記念グッ
ズ作りや情報発信、大
会当日の運営に携わ

り、フレッシュな力で
盛り上げる。
手渡した。

前回大会も関わった
県立大や倉敷芸術科
学大、ノートルダム清
心女子大など県内7大
学の154年生18人。
発足式が19日に市役所
であり、片岡聡一市長
が一人一人に委嘱状を
さつ。委員長に選ばれ



大会の盛り上げを誓う学生委メンバー

た吉備国際大2年佐藤
寧音さん(19)は「やり
がいを感じたので再び
参加した。みんなを引
っ張っていけるよう
頑張る」と抱負を述べ
た。

今後はタオルやTシ
ヤツのデザイン、SN
目。(小畑誠)

S(交流サイト)を使
った大会のPRを担う
ほか、本番での選手誘
導や給食提供、沿道応
援などに当たる。
学生委は25年の大会
から毎回メンバーを募
って結成しており3度